

PENTAX Optio S7 PC接続ガイド

本製品に付属するCD-ROMに収録されているソフトウェアをお手持ちのパソコンにインストールし、デジタルカメラとパソコンをUSBケーブルで接続すると、デジタルカメラで撮影した画像や動画をパソコン上に転送し、整理、表示、加工、印刷、共有することができます。ここでは、付属ソフトウェア「ACDSee for PENTAX」のインストールなど、デジタル写真と動画をパソコンで楽しむために必要な準備についてご説明します。

DivX、DivX認証、および関連するロゴはDivX, Inc.の商標であり、ライセンス上で使用されています。



付属ソフトウェアのご紹介

Windows

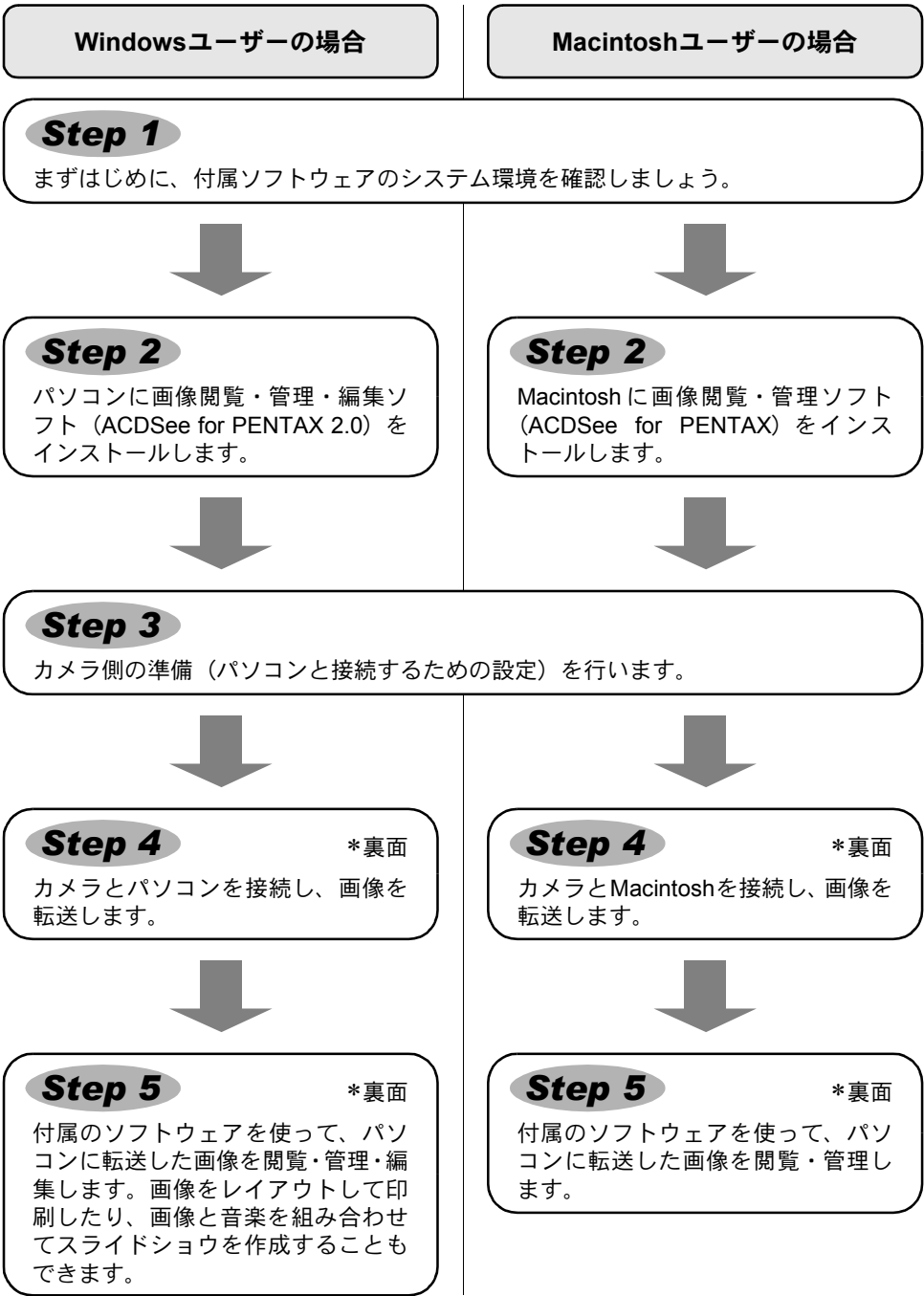
- 「ACDSee for PENTAX 2.0」(画像閲覧・管理・編集ソフト)
- 「ACD FotoSlate 3.0」(画像レイアウトソフト)
- 「ACD Showtime! for PENTAX」(動画編集ソフト)
- DivX
- DirectX
- Windows 98/98SE用USBドライバー

Macintosh

- 「ACDSee for PENTAX」(画像閲覧・管理ソフト)



カメラをパソコンに接続するときはAC電源の使用をおすすめします。画像の転送中にバッテリーが消耗すると、画像データが壊れることがあります。AC電源をご使用の際は、カメラ本体とACコードを正しく接続してください。



Windows, Macintosh Step 1

システム環境

Windowsのシステム環境



- Windows 95ではご使用になれません。
- Windows 98SE/Me/2000/XPでOptio S7で撮影した動画を再生するには、Windows Media Player 9.0以降とDivXが必要です (CPUはPentium 4 2.0GHz以上またはPentium M 1.0GHz以上を推奨)。
- Windows 98/NTではOptio S7で撮影した動画を再生できません。

●USB接続

- Windows 98/98SE/Me/2000/XP (Home Edition・Professional) がプリインストールされたパソコン (Windows 98/98SEのみドライバーのインストールが必要)
- USBポートが標準で搭載されていること

●アプリケーションソフト

<ACDSee for PENTAX 2.0, ACD FotoSlate 3.0>

(9言語対応：英・仏・独・西・伊・露・中 [繁体字／簡体字]・韓・日)

- OS Windows 98SE/Me/NT/2000/XP (Home Edition・Professional)
- CPU Pentium以降 (Pentium III 500MHz以上を推奨)
- メモリー 64MB以上
- ハードディスクの空き容量 40MB以上
- モニター 256色以上表示可能なディスプレイアダプター
- Internet Explorer 5.0以降

- *一部の動画ファイルを表示させるには、DirectX 9.0以降、Windows Media Player 7.1以降が必要です。
- *ACDSee for PENTAX 2.0をインストールするには、Windows Installer ServiceのVersion 2.0が必要になることがあります。
- *ACDSee for PENTAX 2.0を標準インストールする際に、ACD Showtime! for PENTAXのインストールも併せて行われます (ただし、ACD Showtime! for PENTAXのシステム環境を満たしていない場合は、ACD Showtime! for PENTAXは使用できません)。
- *推奨環境に該当するすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

<ACD Showtime! for PENTAX>

(6言語対応：英・仏・独・西・伊・日)

- OS Windows 98SE/Me/NT/2000/XP (Home Edition・Professional)
- CPU Pentium III 500MHz以上 (Pentium 4 2.0GHz以上を推奨)
- メモリー 128MB以上 (512MB以上を推奨)
- ハードディスクの空き容量 50MB以上
- Internet Explorer 5.0以降
- Windows Media Player 7.1以降
- DirectX 9.0以降

Windows Step 2

ソフトウェアのインストール

画像閲覧・管理・編集ソフト (ACDSee for PENTAX 2.0) をインストールします。



- ACDSee for PENTAX 2.0をインストールするには、Windows Media Player 7.1以降の環境がパソコンに整っている必要があります。
- Windows 2000およびWindows XPで複数のアカウントを設定している場合は、administrator (管理者) 権限でログオンしてからインストールを始めてください。

- 1 パソコンの電源を入れる
 - 2 付属のCD-ROM (S-SW56) をパソコンのCD-ROMドライブにセットする
- 画面上に「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。

「PENTAX Software Installer」の画面が表示されない場合

- 以下の手順で「PENTAX Software Installer」の画面を表示させます。
- 1) デスクトップ画面から「マイコンピュータ」をダブルクリックする
 - 2) 「CD-ROMドライブ (S-SW56)」のアイコンをダブルクリックする
 - 3) 「Setup.exe」のアイコンをダブルクリックする

- 3 「日本語」をクリックする
- インストールするソフトウェアの選択画面が表示されます。



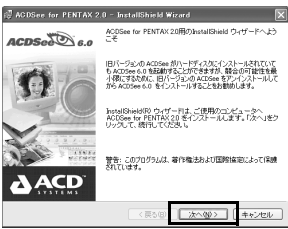
4 DivXとDirectXをインストールする

DivXとDirectXの環境がパソコンに整っていない場合は、ACDSee for PENTAX 2.0をインストールする前に、必ずインストールしておいてください。「DivX®」または「DirectX®」の「インストール」をクリックします。セットアップ画面が表示されたら、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。インストールが完了すると、ソフトウェアの選択画面に戻ります。



5 「ACDSee™」の「インストール」をクリックする

セットアップ画面が表示されたら、画面の指示に従い、登録情報を入力し、インストール作業を進めてください。インストールが完了したら、Windowsを再起動してください。



Windows 98/98SEをお使いの場合

カメラをUSB経由でパソコンに接続するためのドライバーソフトをインストールする必要があります。

- 1 パソコンの電源を入れる
 - 2 付属のCD-ROM (S-SW56) をパソコンのCD-ROMドライブにセットする
 - 3 カメラの電源がオフの状態、USBケーブルでパソコンと接続する
 - 4 カメラの電源スイッチを押し、電源をオンにする
- カメラの接続が認識され、新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示されます。画面の指示に従ってUSBドライバーをインストールします。

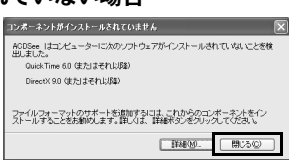


- *途中、「検索方法を選択してください」の画面では「使用中のデバイスに最適なドライブを検索する (推奨)」を、それに続く画面では「CD-ROMドライブ」だけを選択して、次に進んでください。

パソコンにDirectXの適切なバージョンがインストールされていない場合

ACDSee for PENTAX 2.0を起動したときに、図のようなメッセージが表示されます。いったん「閉じる」をクリックして、「PENTAX Software Installer」画面からDirectXをインストールしてください。

- *DivXやDirectXの適切なバージョンがインストールされていない環境では、ACDSee for PENTAX 2.0の動作のすべてについて保証いたしかねます。



Windows Media Playerのバージョンが7.1よりも前の場合

インストールの途中で図のようなメッセージが表示されることがあります。

その場合、以下の手順でWindows Media Playerをアップデートしてからインストールしてください。

1 ACDSee for PENTAXのインストールをいったん終了します

「キャンセル」をクリックし、その後表示される完了画面で「完了」をクリックしてください。

2 最新のWindows Media Playerをインストールします

以下のサイトからダウンロードしてください。
<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/>
Windows Media Playerのアップデート後、下記のサイトからWindows Updateを行うと、より動作を安定させることができます。
<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=fn;JA;DOWNLOADOVER>



- ACDSee for PENTAX 2.0を標準インストールすると、画像レイアウトソフト「ACD FotoSlate 3.0」、および動画編集ソフト「ACD Showtime! for PENTAX」も同時にインストールされます。
- DivXとDirectXをインストールしていない場合、ACDSee for PENTAX 2.0の動作保証はいたしかねます。必ず、DivXとDirectXの両方をインストールしてから、ACDSee for PENTAX 2.0をご使用ください。

Macintosh Step 2

ソフトウェアのインストール

画像閲覧・管理ソフト (ACDSee for PENTAX) をインストールします。

- 1 Macintoshの電源を入れる
 - 2 付属のCD-ROM (S-SW56) を、MacintoshのCD-ROMドライブにセットする
 - 3 CD-ROM (S-SW56) のアイコンをダブルクリックする
 - 4 「Install ACDSee」のアイコンをダブルクリックする
- 画面上に「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。「Master Installer」のアイコンが表示されたら、そのアイコンをダブルクリックすると、「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。
- 5 「日本語」をクリックする
- ACDSee for PENTAXのインストール画面が表示されます。



6 「ACDSee™」の「インストール」をクリックする

セットアップ画面が表示されます。画面の指示に従い、登録情報を入力し、インストール作業を進めてください。



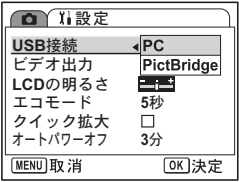
インストール中に「CarbonLib-xxxxxが見つからない」のメッセージが表示された場合
Mac OS 9.2上で付属のソフトウェアをインストールするには、「CarbonLib」という機能拡張ファイルをシステムフォルダ内の機能拡張フォルダに追加しておく必要があります。この機能拡張ファイルが存在しないか、またはバージョンが古い場合に、このメッセージが表示されます。
Carbon Libの最新バージョンはアップルコンピュータ社のWebサイトで公開されていますので、ダウンロードの上、インストールをしてください。
アップルコンピュータ社のサイト：<http://www.apple.co.jp/>
*CarbonLibの詳しい使用方法についてはアップルコンピュータ社へお問合せください。

Windows, Macintosh Step 3

カメラ側の準備

カメラのUSB接続モードを「PC」に設定する

- 1 カメラのMENUボタンを押す
- 2 十字キー (▶) を押して「Xi設定」メニューを表示する
- 3 十字キー (▲▼) を押して「USB接続」を選ぶ
- 4 十字キー (▶) を押す
- 5 十字キー (▲▼) で「PC」を選ぶ
- 6 OKボタンを押す



カメラのUSB接続モードを「PictBridge」に設定したままカメラをパソコンに接続しないでください。

ユーザー登録する

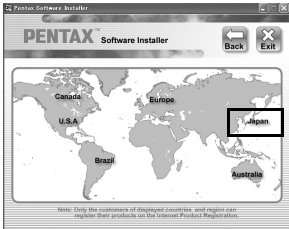
お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

パソコンがインターネットに接続できる環境であれば、

Step 2 で表示されるソフトウェアの選択画面で、「ユーザー登録」をクリックします。

図のような地図画面が表示されたら、「Japan」をクリックしてください。弊社ホームページのユーザー登録画面が表示されます。画面の指示に従って、登録の作業を行ってください。ユーザー登録画面が表示されない場合は、下記アドレスから直接アクセスしてください。

<https://service.pentax.jp/pentax/user>

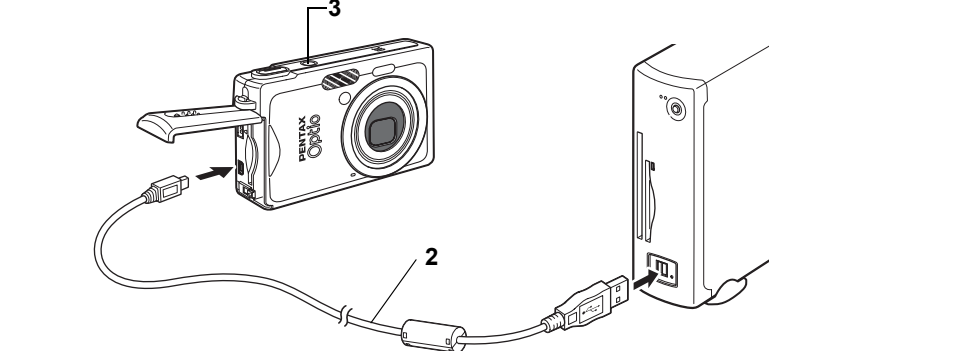


Windowsパソコンへの転送

Windowsパソコンにカメラを接続し、カメラの電源を入れると、自動的にカメラが認識され、画像の転送確認の画面（デバイス検出の画面）が表示されます。

カメラとパソコンを接続する

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 カメラの電源がオフの状態で、USBケーブルでパソコンと接続する
カメラにSDメモリーカードが入っていない場合は、内蔵メモリーの画像が転送されます。



- 3 カメラの電源スイッチを押し、電源をオンにする
自動的に「デバイス検出」の画面が表示されます。
「デバイス検出」が表示されない場合は、「デバイス検出が表示されない場合」の手順に従って、画像を表示・コピーしてください。

USB接続時、パソコンと通信中はアクセスランプが点滅します。

画像を転送する

- 4 「デバイスから画像を取得しACDSeeで表示する」がチェックされていることを確認して、「OK」をクリックする

- 5 「次へ」をクリックする

- 6 コピーする画像を選択し、「次へ」をクリックする

- 7 画像の名前と保存先を指定し、「次へ」をクリックする
画像がパソコンにコピーされます。

- 8 「完了」をクリックする

ACDSee for PENTAX 2.0のブラウザが起動します。

「デバイス検出」が表示されない場合

- 4 デスクトップ画面の「ACDSee for PENTAX 2.0」アイコンをダブルクリックする

- 5 「マイ コンピュータ」をダブルクリックする

- 6 「リムーバブルディスク」をダブルクリックする

SDメモリーカードにボリュームラベルがついていると、「リムーバブルディスク」と表示されずにボリュームラベル名が表示されます。フォーマットされていない新しいSDメモリーカードは、メーカー名や型番が表示される場合があります。

- 7 「DCIM」フォルダをダブルクリックする

画像は「XXXXPENTX」（XXXXは3桁のフォルダ番号）フォルダに格納されています。
「i設定」メニューの「フォルダ名」を「日付」に設定していると、撮影日ごとの名称のついたフォルダ（8月24日であれば「3桁のフォルダ番号_0824」）が表示されます。

- 8 パソコンにコピーしたいフォルダを選択する

- 9 「編集」メニューから「フォルダにコピー」を選ぶ
「ファイルをコピー」の画面が表示されます。

- 10 コピー先を指定する

- 11 「OK」をクリックする
画像がパソコンにコピーされます。

パソコンからカメラを取り外す

- 1 タスクバーの（ホットプラグアイコン）をダブルクリックする
「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。

- 2 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「停止」をクリックする
「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されます。

- 3 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「OK」をクリックする
取り外し許可のメッセージが表示されます。

- 4 「OK」をクリックする

- 5 USBケーブルをパソコンとカメラから取り外す

ACDSee for PENTAX 2.0などのアプリケーションで、カメラ（リムーバブルディスク）を使用中の場合は、アプリケーションを終了しないと、カメラを取り外すことはできません。
USBケーブルを取り外すと、自動的に再生専用モードに切り替わります。

Macintosh Step 4

Macintoshへの転送

カメラとMacintoshを接続する

- 1 Macintoshの電源を入れる
- 2 カメラの電源がオフの状態で、USBケーブルでMacintoshと接続する
カメラにSDメモリーカードが入っていない場合は、内蔵メモリーの画像が転送されます。
- 3 カメラの電源スイッチを押し、電源をオンにする
カメラはデスクトップ上の「NO_NAME」（Mac OS 9の場合は「名称未設定」）として認識されます。ドライブ名は変更できます。

SDメモリーカードにボリュームラベルがついていると、「NO_NAME」と表示されずにボリュームラベル名が表示されます。フォーマットされていない新しいSDメモリーカードは、メーカー名や型番が表示される場合があります。
USB接続時、Macintoshと通信中はアクセスランプが点滅します。

画像を転送する

- 4 保存先を指定し、「ACDSeeを起動」がチェックされていることを確認して、「ダウンロード」をクリックする

画像がMacintoshにコピーされ、コピーが完了すると、ACDSee for PENTAXのブラウザが起動します。

「デバイスから画像を削除」をチェックすると、転送終了後、カメラから画像が削除されます。
カメラ内の画像の表示は、画像を転送しなくても、Macintoshに接続したカメラから直接行うことができます。
画像を編集するときは、画像をMacintoshに転送してから行ってください。

Macintoshからカメラを取り外す

- 1 デスクトップ上の「NO_NAME」をゴミ箱にドラッグする
SDメモリーカードにボリュームラベル名が記載されている場合は、その名称のアイコンをゴミ箱にドラッグします。
- 2 USBケーブルをMacintoshとカメラから取り外す

ACDSee for PENTAXなどのアプリケーションで、カメラ（リムーバブルディスク）を使用中の場合は、アプリケーションを終了しないとカメラを取り外すことはできません。
USBケーブルを取り外すと、自動的に再生専用モードに切り替わります。

ソフトウェアを使う

ACDSee for PENTAX 2.0を使用する

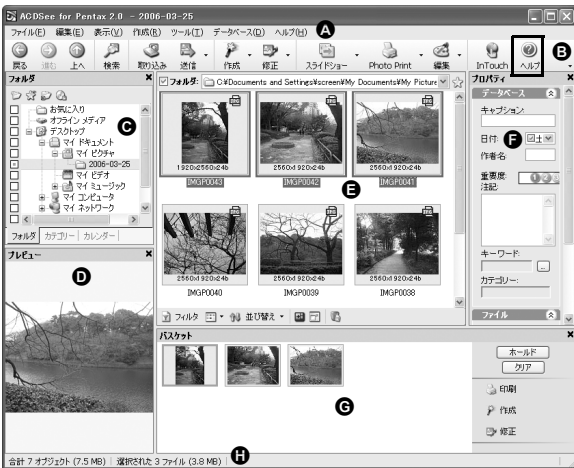
ACDSee for PENTAX 2.0を使用して、画像の表示、編集、管理、検索、共有、印刷をすることができます。

ACDSee for PENTAX 2.0を起動する

- 1 デスクトップ画面の「ACDSee for PENTAX 2.0」アイコンをダブルクリックする
ACDSeeが起動し、ブラウザと呼ばれるメインウィンドウが開きます。

ACDSee for PENTAX 2.0を最初に起動する際、「コンポーネントが見つかりません（中略）ACDSee for PENTAX日本語版は、Ghostscript 7.0をサポートしていません。」というメッセージが表示されることがあります。カメラ内の画像を表示、編集するだけの場合はACDSee for PENTAX 2.0にGhostscript 7.0をサポートさせる必要はありませんので、「閉じる」ボタンをクリックして、メッセージウィンドウを閉じてください。

ACDSeeブラウザの構成



- A メニューバー
様々なメニューコマンドにアクセスできます。
- B ツールバー
頻繁に使われるタスクや機能へのショートカットにアクセスできます。
- C フォルダバイン
ご使用のコンピュータのフォルダ構造が表示されます。フォルダ内を参照すると、その内容がファイル一覧バインに表示されます。
- D プレビューバイン
ファイル一覧バインで現在選択されている画像あるいはメディアファイルのプレビューが表示されます。プレビュー画像のサイズを変更したり、メディアファイルを再生することが可能です。
- E ファイラー一覧バイン
現在選択されたフォルダの内容や、最後に行った検索結果、つまり検索にマッチしたファイルやフォルダなどが表示されます。このバインはブラウザ内で常に表示される唯一のバインで、隠したり閉じることができません。
- F プロパティバイン
ファイル一覧バインで選択されたファイルのプロパティとデータベース情報が表示されます。
- G バスケットバイン
ファイル一覧バインで選択されたファイルが表示されます。気に入った画像やファイルをバスケットバインに入れることで、異なるフォルダやカテゴリにある画像に編集や作成機能を使うことができます。
- H ステータスバー
選択したファイルの情報やプロパティが表示されます。

ヘルプを使用する

使い方の詳細については、ヘルプで調べることができます。

- 1 画面右上の「?」アイコンをクリックする
ヘルプ画面が表示されます。
- 2 調べたい項目をダブルクリックする

ACD FotoSlate 3.0を使用する

ACD FotoSlate 3.0を使えば、プロ並みのクオリティで、クリエイティブに写真を印刷することができます。例えば、額に入れて飾るための一般的な写真サイズの印刷から、カレンダー、グリーティングカード、コンタクトシートまですばやく作成することができます。

- 1 デスクトップ画面の「ACD FotoSlate 3.0」アイコンをダブルクリックする
ACD FotoSlateが起動し、「クイックスタート」画面が開きます。
- 2 「レイアウトウィザードを開始する」をクリックする

カレンダーやグリーティングカード、コンタクトシート、用紙節約レイアウトを作成することができます。
使い方の詳細は、ヘルプをご覧ください。

ACD Showtime! for PENTAXを使用する

ACD Showtime! for PENTAXはビデオ、画像、音楽を組み合わせでスライドショーのプレゼンテーションを作成し、ハードディスクにビデオファイルとして保存することができるツールです。Showtimeにはスライドショーを飾るのにふさわしい様々なトランジションや効果、写真修正の編集ツール、ビデオやオーディオファイルをトリミングするツールが備わっています。

- 1 デスクトップ画面の「ACD Showtime! for PENTAX」アイコンをダブルクリックする
ACD Showtime! for PENTAX画面が開きます。
- 2 「ビデオファイルの作成」をクリックする
以降、画面に表示される手順に従います。
使い方の詳細は、ヘルプをご覧ください。

Macintosh Step 5

ACDSee for PENTAXを使う

ACDSee for PENTAXを使用して、画像の表示、管理、検索、共有、印刷をすることができます。

ACDSee for PENTAXを起動する

- 1 「アプリケーション」フォルダ内の「ACDSee」フォルダをダブルクリックする
- 2 「ACDSee for PENTAX」アイコンをダブルクリックする
ACDSeeが起動し、ブラウザと呼ばれるメインウィンドウが開きます。

ACDSeeブラウザの構成



- A メニューバー
様々なメニューコマンドにアクセスできます。
- B ツールバー
頻繁に使われるタスクや機能へのショートカットにアクセスできます。
- C フォルダバイン
ご使用のコンピュータのフォルダ構造が表示されます。フォルダ内を参照すると、その内容がファイル一覧バインに表示されます。
- D プレビューバイン
ファイル一覧バインで現在選択されている画像あるいはメディアファイルのプレビューが表示されます。プレビュー画像のサイズを変更したり、メディアファイルを再生することが可能です。
- E よく使う項目バイン
よく使う項目（フォルダなど）を登録することができます。
- F ファイラー一覧バイン
現在選択されたフォルダの内容や、最後に行った検索結果、つまり検索にマッチしたファイルやフォルダなどが表示されます。このバインはブラウザ内で常に表示される唯一のバインで、隠したり閉じることができません。

ヘルプを使用する

使い方の詳細については、ヘルプで調べることができます。

- 1 メニューバーの「ヘルプ」から「ACDSeeヘルプ」を選ぶ
ヘルプ画面が表示されます。
- 2 調べたい項目をクリックする

サポート連絡先

- お問合せ先 : サイバーリンクトランスデジタル株式会社
■受付時間 : 10:00～13:00、14:00～17:00、月～金曜日（指定休業日、祝祭日を除く）
■電話 : 0570-088-159（ナビダイヤル）
■FAX : 03-5339-7517
■インターネット : <http://www.acd-japan.com>